

## 第28回 北信越高等学校新人陸上競技大会 実施要項

主催	福井・石川・富山・長野・新潟 各県陸上競技協会
共催	北信越高等学校体育連盟
後援	新潟県教育委員会・新潟市教育委員会・新潟日报社
主管	(一財)新潟陸上競技協会・新潟県高等学校体育連盟陸上競技専門部

- 1 期 日 令和5年10月27日(金)～10月29日(日)
- 2 会 場 デンカビッグスワンスタジアム  
〒950-0933 新潟市中央区清五郎67番地12  
Tel 025-287-8811 Fax 025-287-8814
- 3 競技種目 (男子) 21種目  
100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・110mハードル(1.067m)・400mハードル(0.914m)  
・3000m障害物・5000m競歩・4×100mリレー・4×400mリレー  
走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投(6.0kg以上)・円盤投(1.75kg以上)・  
ハンマー投(6.0kg以上)・やり投(800g以上)・八種競技  
(女子) 20種目  
100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・100mハードル(0.838m)・400mハードル(0.762m)・  
5000m競歩・4×100mリレー・4×400mリレー  
走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投(4.0kg以上)・円盤投(1.0kg以上)・  
ハンマー投(4.0kg以上)・やり投(600g以上)・七種競技
- 4 競技日程 別紙のとおり
- 5 競技規則 2023年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項による
- 6 競技方法 学校対校とせず各種目選手権とする
- 7 引率・監督者について  
(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、各県高体連会長に事前に届け出る。  
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。ただし、各県に規定があり、引率・監督がこの基準により限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。
- 8 参加資格  
(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。但し、休学中・留学中の生徒は除く。  
(2) 選手は、北信越5県各県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により大会の参加資格を得た者に限る。  
(3) 各県陸上競技協会を経て公益財団法人日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。  
(4) 年齢は、平成17年(2005年)4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年での同一競技出場は1回限りとする。  
(5) チームの編成において、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。  
(6) 複数校合同チームの大会参加は認めない。但し、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り、合同チームによる大会参加を認める。  
(7) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住などやむを得ない場合は、各県高体連会長の認可があればこの限りでない。

(8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

(9) 参加資格の特例

ア) 上記(1)・(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、県高体連会長が推薦した生徒について、全国高校総体開催基準要項の「大会参加資格の別途に定める規程」に従い大会参加を認める。

イ) 上記(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回までとする。

(10) その他、北信越高等学校体育連盟大会参加規定に準ずる。

## 9 参加制限

(1) 各種目とも各県4名(4チーム)、但し各県予選会の8位以内とする。開催県は5名(5チーム)とする。

(2) 1種目1校3名以内とする。リレーは1校1チーム6名以内とし、同一人は2種目以内(リレーは除く)とする。

(3) 外国人留学生については、1校男女共に4名以内とし、1種目1校1名の出場とする。(この種目にはリレーも含む)但し、リレーに出場する場合は個人種目と合わせて、男女共に1校最大4種目とする。

## 10 参加申込

(1) 出場校の申込責任者は新潟県高体連陸上競技部のHP <https://nrkk.net/nhtaf/>にアクセスし、新着情報から参加申込書類の様式をダウンロード後、必要部数を複写し参加申込書を作成すること。ただし押印コピーは不可とする。

(2) 各県委員長は、以下(3)の参加申込書類をとりまとめ、(4)の申込先へ簡易書留またはレターパックで送付すること。

(3) 申込書類(アスリートビブス番号は各県の割当番号の範囲で各県の委員長が記入のこと)

ア) 県別参加選手ならびに役員参加申込書 1通(様式1)

イ) 各県予選会成績表(8位まで記入のもの) 男女各1通

ウ) 各県予選会プログラム 1部

エ) 参加料・プログラム代金納入明細書 1通(様式4)

オ) 学校別アスリートビブス一覧表 1部(様式6)

カ) データ入力済みUSBメモリー 1個

キ) 混成走高跳跳び始め調査・ハンマー投左投げ調査 1通(様式7)

※ ア)～キ)については各県の委員長が作成のこと。

ク) 学校長の参加申込書 男女各1通(様式2)

ケ) 競技者個人申込票 (様式3A)

コ) リレー申込票 (様式3B)

サ) 納入金明細書 1通(様式8)

※ ク)～シ)については参加各学校で作成し、各県の委員長に提出のこと。

(4) 申込先 〒951-8131 新潟県新潟市中央区白山浦2丁目68番地2 新潟県立新潟商業高等学校内  
令和5年度北信越高等学校新人陸上競技大会事務局 和田 紀明 宛  
TEL 025-266-0101 FAX 025-230-4751  
Mail: [noriwada52@gmail.com](mailto:noriwada52@gmail.com)

(5) 申込期限 電子データ 令和5年9月28日(木) 必着  
書類 令和5年9月29日(金) 必着

11 参加料 1人 2,000円(開催県指定の振込先に各県委員長が振り込むこと)

12 表彰 各種目8位までを表彰する。  
1位～8位は賞状、1位～3位にはメダルを授与する。

### 13 宿 泊

- (1) 選手・監督、その他等の宿泊は、下記のURLより、必ず配宿担当業者を通じ申し込まなければならない。  
[https://va.apollon.nta.co.jp/hokushinetsu\\_athletics\\_28/](https://va.apollon.nta.co.jp/hokushinetsu_athletics_28/) (新潟県高体連陸上競技部HPに掲載)
- (2) 宿泊料金は、1人1泊2食 A：11,000円(税込) B：10,000円(税込)  
1人1泊朝食 A：10,000円(税込) B：9,000円(税込) とする。
- (3) 宿舍が決定次第、配宿業者より出場校に連絡する。
- (4) 宿泊および昼食弁当の詳細については、宿泊要項による。

### 14 諸会議

- (1) 大会役員・委員長会議 10月27日(金)10:00～ スタジアム内 会議室6
- (2) 競技力向上委員長会議 10月27日(金)10:45～ スタジアム内 会議室6
- (3) 監督会議・開始式・閉会式は実施しない。

### 15 連絡事項

- (1) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。(感染症対策として内科的処置は行わない事とする)
- (2) 引率責任者は、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。
- (3) アスリートビブスは主催者側で作成し、受付時に各校へ配布する。  
各県番号割当ては次の通り  
新潟 1～200 長野 201～400 富山 401～600  
石川 601～800 福井 801～1000
- (4) 受付は、デンカビッグスワンスタジアム正面エントランス前にて下記の時刻で行う。  
10月27日(金) 10:00～17:00  
10月28日(土)～29日(日) 8:00～17:00
- (5) 補助競技場の開場時間は10月27日(金)の10:00とする。10月27日(金)は13:00より競技を実施するため、本競技場の開場時間を10:15～12:00までとする。
- (6) 競技に使用する用器具は、棒高跳用「ポール」以外、すべて主催者が用意したものを使用しなければならない。ただし、「やり」については、通知した競技場備え付けの投てき用具リストに無いもの及び、2本以下のものに限り、当日検査の上使用を認める。なお、借り上げた用具が破損しても責任を負わない。棒高跳のポールの配送については取り扱わない。
- (7) 練習場所と時間については別紙「練習会場使用日程表」に従うこと。特に投てき練習については、各学校監督が付添い安全に十分注意すること。
- (8) 駐車場及び選手控え場所(場所取り)に関しては別紙を参照すること。
- (9) 主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、公益財団法人日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (10) 本大会はWRk対象大会である。

#### 【問い合わせ先】

令和5年度北信越高等学校新人陸上競技大会

大会事務局：新潟県高体連陸上競技専門部 和田 紀明 宛

〒951-8131 新潟県新潟市中央区白山浦2丁目68番地2

新潟県立新潟商業高等学校内

TEL 025-266-0101 FAX 025-230-4751

※問い合わせは、午前9時～午後3時迄とする。(土日・祭日は除く)

# 競技注意事項

## 1 競技について

- (1) 本競技会は、2023年ワールドアスレティック規則並びに日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項によって運営する。
  - (2) 競技者招集について
    - a 招集所は、本競技場 100m スタート付近第4ゲート脇の地下通路に設ける。
    - b スタートリストはプログラム記載の招集開始時刻1時間前より第4ゲート付近に掲示する。（招集開始時刻までには、招集所に集合すること）招集開始時刻より点呼を開始する。
    - c 競技者本人がアスリートビブス、競技用シューズのピンおよびシャツ・バッグ等の商標チェックを受け、最終点呼を受けること。ただし、2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、招集開始時刻前に招集所にその旨を申し出て役員の指示に従うこと。
    - d 招集完了時刻に遅れた者はその競技種目に出場できない。
    - e 棒高跳の競技者は「支柱移動申込用紙」（招集所に置いてある）を棒高跳競技役員に提出すること。
    - f 招集所から競技場所への移動は係員の指示に従うこと。
    - g 混成競技においては、1日目、2日目の第1種目は招集所で点呼を受けること。ただし、第2種目以降は混成控室にて点呼後（トラックは競技開始の20分前、フィールドは40分前）、係員の誘導により競技場所へ移動する。混成競技者控室は、大会運営室1に設ける。
  - (3) アスリートビブスについて
    - a 競技者は競技中、胸と背にはっきりと見えるように主催者が用意した2枚のアスリートビブスを付けなければならない。跳躍種目の競技者は胸または背のどちらか一方でもよい。
    - b トラック競技に出場する競技者は、大会本部が用意する写真判定用の腰ナンバー標識を右やや後方に付ける。
    - c 1500m以上のレースについては、大会本部が用意するレーンナンバーのビブスを使用する。
    - d 混成競技最終種目では、総合順位の高い競技者から順番に「1」「2」「3」…と順位を示す大会本部が用意するアスリートビブス（胸のみ）を使用する。
  - (4) トラック競技での不正スタートは日本陸連競技規則162条の規定通りとする。
  - (5) スパイクシューズのピンの長さは全天候舗装につき9mm以下とする。また走高跳及びやり投の場合は12mm以下とし、ピンの数は11本以内とする。またスパイクピンの先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の寸法に適合するように作られていなければならない。
  - (6) シューズの靴底（ソール）の厚さについて（WA規則第143条TR5に準ずる）
    - a シューズとは、スパイク、ランニングシューズを含むものである。
    - b トラック種目について、800m未満の種目（4×100mR、4×400mRを含む）は20mm以下、800m以上の種目は25mm以下とする。ただし、競歩については40mm以下とする。
    - c フィールド種目について、三段跳以外の種目は20mm以下、三段跳25mm以下とする。また、シューズ前部の中心点のソールの厚さは、シューズかかと部の中心点のソール厚さを超えてはならない。
- ※日本陸連競技規則に準ずる。

(7) 組・走路順および試技順について

- a トラック競技における予選ならびに決勝のみのトラック競技のレーンおよびフィールド競技における試技順はプログラム記載の通りとする。
- b トラック競技における決勝の走路順は番組編成員により公正に抽選し、掲示板に貼りだす。

(8) リレー競技について

- a リレーのオーダーは、各ラウンドとも所定のオーダー用紙に記入し、1組の招集完了時刻の1時間前までに招集所に提出すること。遅れたチームはその競技種目に出場できない。
- b リレーに出場するチームは、同系統のユニフォームを着用すること。

(9) 跳躍競技のバーの上げ方について

下記の通りとする。ただし、天候等の状況により最初の高さおよびバーの上げ方を変更することもある。

1位の決定を要するときは、棒高跳は5cm・走高跳は2cmの上げ下げによって決定する。

走高跳	男子	練習 1m70 1m90	1m75 1m80 1m85 1m90 1m95 以後3cm
	女子	練習 1m40 1m50	1m45 1m50 1m55 以後3cm
混成 走高跳 (2ピット)	八種	練習 1m40 1m60	1m45 1m50 1m55 1m60 1m65 1m70 1m75 1m80 1m83 以後3cm 2ピットとも同じ高さから開始する
	七種	練習 1m10 1m30	1m15 1m20 1m23 1m26 1m29 1m32 1m35 1m38 以後3cm 2ピットとも同じ高さから開始する
棒高跳	男子	練習 3m50 4m00	3m60 3m70 3m80 3m90 4m00 4m10 以後10cm
	女子	練習 2m30 2m70	2m40 2m50 2m60 2m70 2m80 2m90 以後10cm

※ 三段跳の踏切板は、砂場まで男子12m、女子9mとする ※ 棒高跳の練習はゴムバー使用

(10) フィールド競技について

フィールド競技は、主催者が用意したマーカーを置くことができる。跳躍・やり投の競技者は、助走路の外側（走高跳では助走路内）に2カ所置くことができる。サークルから行う投てき競技はマーカーを1つだけ置くことができる。そのマーカーはサークルの直後あるいはサークルに接して置く。マーカーは、それぞれの審判員が現地で渡す。そのマーカー以外は使用してはならない。

(11) 助力について

主催者が指定したコーチングエリア以外での助言等は禁止する。ビデオ等による助言は認めるが、その際、手渡しや競技者が視聴のため当該エリアから離脱するような行為、文書をもって連絡することは認めない。また、スマートフォンや携帯電話もしくは類似の通信機器などを競技区域内で所持または使用することはできない。

(12) 競技用具について

競技に使用する用器具は、棒高跳用「ポール」以外、すべて主催者が用意したものを使用しなければならない。ただし、「やり」については、通知した競技場備え付けの投てき用具リストに無いもの及び、2本以下のものに限り、当日検査の上使用を認める。なお、借り上げた用具が破損しても責任を負わない。棒高跳のポールの配送については取り扱わない。

### (13) イエローカード (以下、YC) について

- a WA競技規則CR18.5の規定により、TR 6、16.5、17.14、17.15.4、25.5、25.19、に違反があった競技者やリレーチームにYCを提示し警告を与える。この場合他の種目との合算は無く、種目ごとに累積し、種目ごとにリセットする。
- b 同一種目で2回のYCの提示を受けた競技者は、当該種目を失格とする。ただし、それ以後の他の種目の出場は可能である。YCを提示の累積は、当該種目のみに適用する。

## 2 表彰について

各種目とも8位入賞者を表彰する。

各種目とも8位までの入賞者は競技役員の指示に従い、入賞者控所に移動すること。

## 3 応援について

- (1) 競技に支障のあるような応援はしないこと。
- (2) 集団応援等はサイド、バックスタンドで行うこと。その際フィールド競技に支障が無いようにする。フィールド競技については競技進行上、トップ8決定まで手拍子応援を求めない。
- (3) 横断幕・のぼり旗などの応援布はサイドスタンド・バックスタンド中段より上の手すりのみ許可する。

## 4 応急処置について

大会期間中の事故については本競技場医務室にて応急処置のみ行う。怪我等への対応のみとし、発熱等内科的処置は行わない。

## 5 その他

- (1) 競技場に商品名のついた衣類、バッグを持ちこむ場合は日本陸連「競技会における広告および展示物に関する規程」に遵守すること。規定外の見えないようにテープを貼って対処すること。
- (2) トラック種目の衣類運搬について  
100m・200m・1500m・3000m・5000m・100mH・110mH・3000mSC・5000mW・4×100mRの第4走者の衣類については、フィニッシュ地点まで運搬する。なお、4×100mRの第1～3走者については、衣類運搬を行わないので、本人が出走した地点へ戻ること。
- (3) メインスタンド下通路(大会運営室側)は、競技者の通行ができない。競技終了後は第1・4ゲートおよび地下通路より競技場外へ出ること。
- (4) 本競技場の開場について  
10月27日(金)は10時15分、28日(土)・29日(日)は7時00分とする。
- (5) 学校受付は、デンカビッグスワンスタジアム正面入口にて下記の時刻で行う。  
10月27日(金) 10:00～17:00  
10月28日(土)～29日(日) 8:00～17:00
- (6) 写真・ビデオ等の撮影については受付で撮影許可を受けること。また撮影禁止エリアでの撮影は禁止する。